

ROCKY ROOF CARRIER

SA-Bシリーズ 取扱い説明書

品番 /SA-B10/ ハイエース・レジアスエースバン/ボンゴブローニーバン 専用

この度は、ロッキールーフキャリア「SA-Bシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。
常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。

製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

ご使用前に

- △警告 本製品は、【トヨタ】ハイエース・レジアスエースバン【マツダ】ボンゴブローニーバン(200V[M])系/標準ボディ・標準ルーフ専用キャリアになります。他の車両には取付けないでください。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
「例」 ・部品類の穴あけ加工・溶接 ・市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
・本製品以外の部品による組立て及び、部品交換 ・荷受部の全面に合板等を敷く・看板等の取付け
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
- アルミ材(黒アルマイト品)の特性上、製造過程でやむを得ず、発生する“小キズ等”がございますが、これらは、良品として扱わせていただいております。ご理解ご了承くださいませようお願いします。

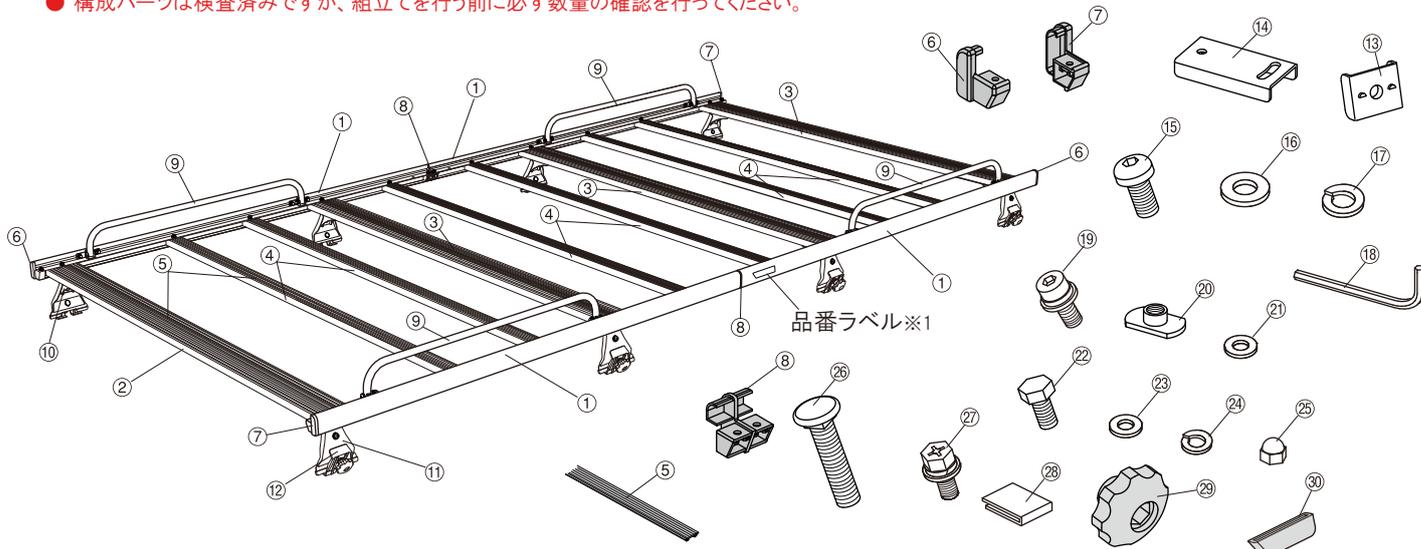
2.1メートル制限の立体駐車場対応！

△注意

2.1メートル制限の所では必ず、⑨サイド可倒パイプは倒した状態にしてください！

構成パーツ

- 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。

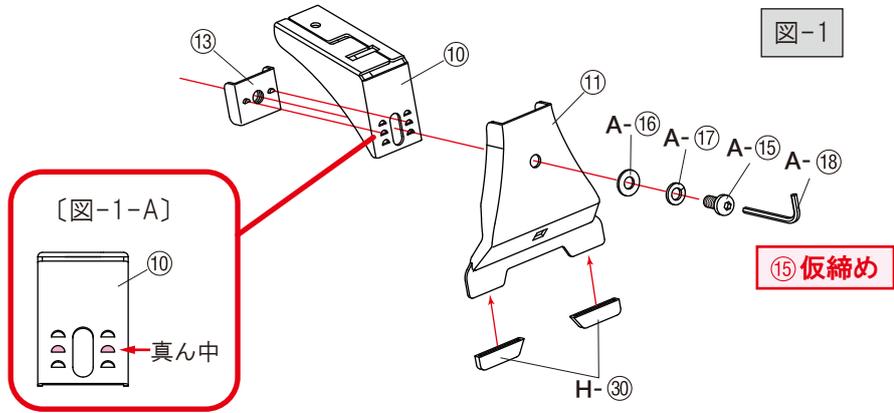


No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレーム※1	4	⑨	サイド可倒パイプセット	4	⑰	バネ座金M8	16	⑳	バネ座金M6	16
②	デッキ脚フレーム(整流板付)	1	⑩	脚ステー	8	⑱	L型レンチ	1	㉑	袋ナットM6	16
③	デッキ脚フレーム	3	⑪	インナークランプ	8	㉒	キャップボルトセットM6	16	㉒	角根ボルトM8	8
④	荷受けラバーフレーム	6	⑫	アウタークランプ	8	㉓	T型ナットM6	16	㉓	六角ボルトセットM6	28
⑤	ラバー	10	⑬	ステーナット	8	㉔	ナイロンワッシャー	16	㉔	ゴムパッキン	16
⑥	先端キャップR	2	⑭	ステープレート	8	㉕	六角ボルトM6	16	㉕	締付ノブ	8
⑦	先端キャップL	2	⑮	キャップボルトM8	8	㉖	平座金M6	16	㉖	インナー保護キャップ	16
⑧	中間ジョイント	2	⑯	平座金M8	24						

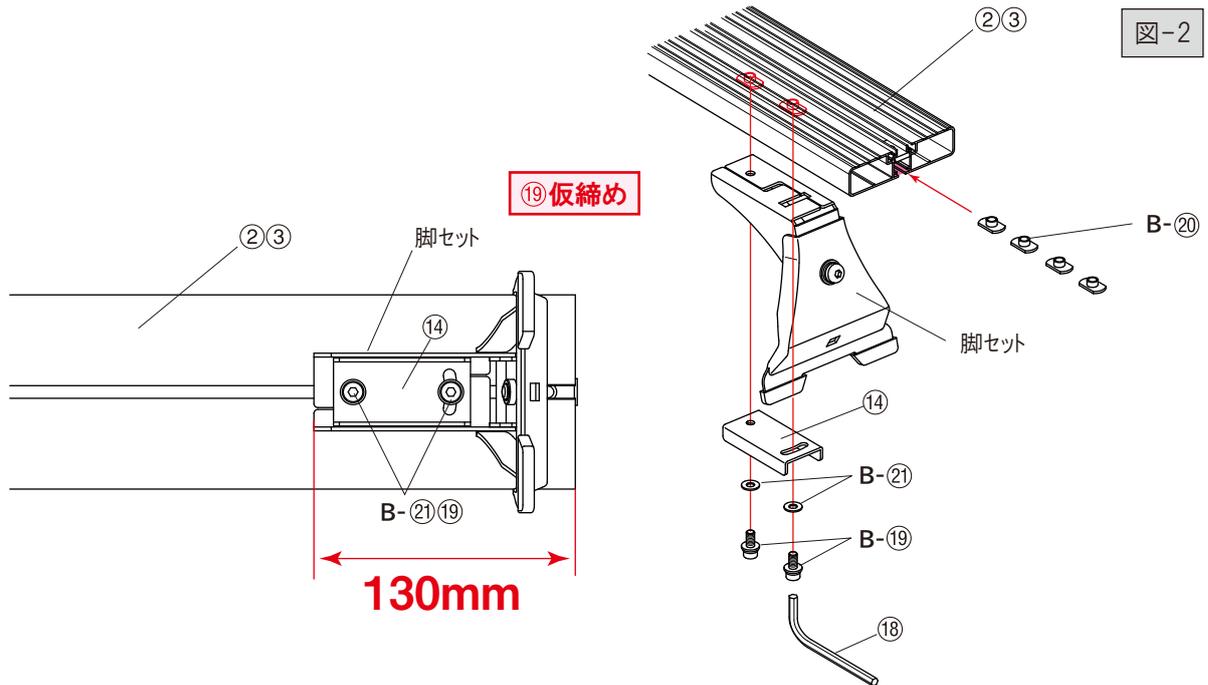
※1 ①サイドフレーム(品番ラベル付)は【後用キャリア枠】に使用します。

組立て方法①

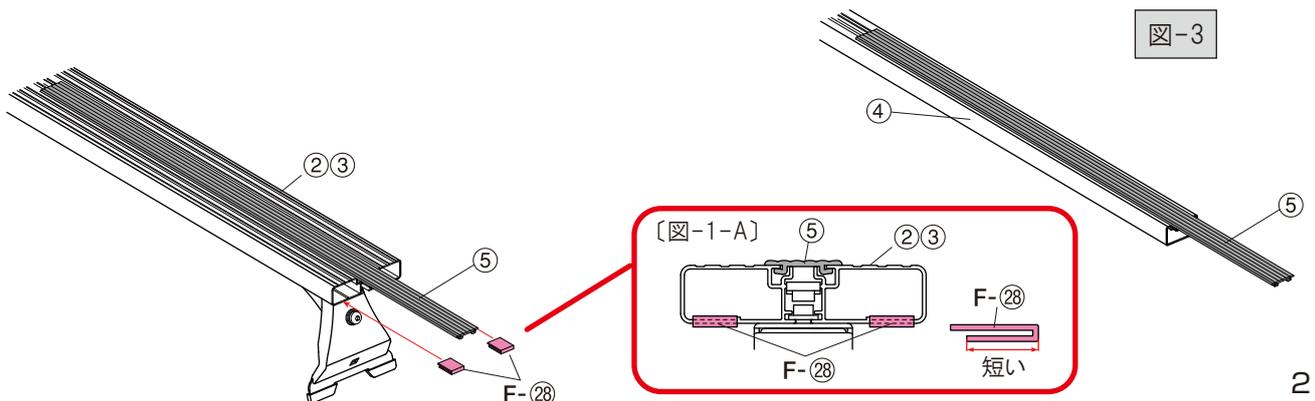
1. 【脚セット】を8セットを組立てます。
 ⑩脚ステーの裏側に⑬ステーナットの凸の向きに注意して重ね、⑪インナーランプを、⑯平座金M8、
 ⑰バネ座金M8、⑮キャップボルトM8で仮締めします。その後⑪インナーランプの下端に⑳インナー保護キャップ
 を差し込みます。〔図-1〕
 この時、⑬ステーナットの凸部は⑩脚ステーの真ん中の半円穴にはめ込んでください。〔図-1-A〕



2. 【デッキ脚フレームセット】を4セットを組立てます。
 ②③デッキ脚フレームの下溝に⑳T型ナットM6を片側2ヶずつ、計4ヶ通しておきます。
 「1」で組立てた「脚セット」を下記寸法に合わせ、⑭ステープレート、⑳ナイロンワッシャー、
 ⑲キャップボルトM6にて②③デッキ脚フレームに仮締めします。〔図-2〕



3. 【②③デッキ脚フレームセット】4セットと【④荷受けラバーフレーム】6本の上溝に⑤ラバーを通します。〔図-3〕
 【②③デッキ脚フレームセット】両端下面に⑳ゴムパッキンを差し込みます。
 この時、⑳ゴムパッキンはベラが短い方を下にしてください。〔図-3〕



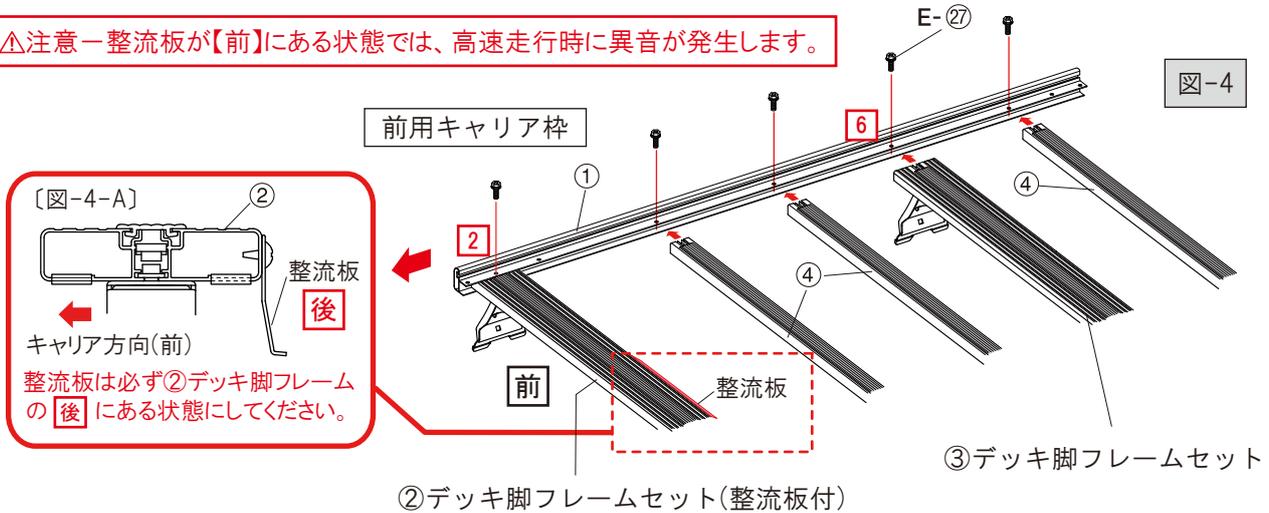
組立て方法②

4. 【前用キャリア枠】を組立てます。

①サイドフレームに「2.3」で組立てた、②③デッキ脚フレームセットと④荷受けラバーフレームを差し込み、⑦六角ボルトセットM6にて組付けます。

この時、①サイドフレームの「前」端から②番目の丸穴に②デッキ脚フレームセット(整流板付)を差し込み、必ず整流板がデッキフレームの【後】にある状態にしてください。〔図-4-A〕⑥番目の丸穴には③デッキ脚フレームセットを差し込み、その他の丸穴には④荷受けラバーフレームを差し込み取付けます。

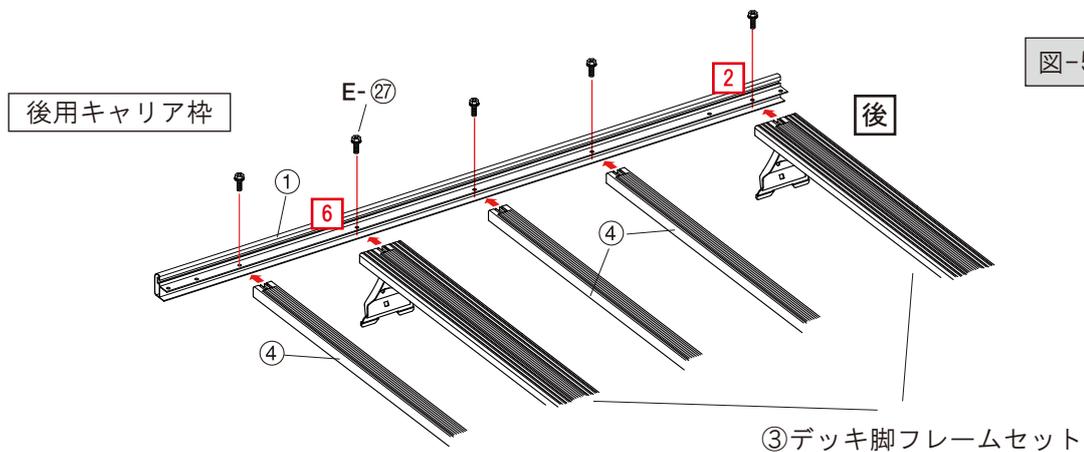
△注意—整流板が【前】にある状態では、高速走行時に異音が発生します。



アシストローラー(AR-01/オプション)を同時に取付ける場合はここから先は「AR-01/取扱い説明書」の手順に沿って取付けを行ってください。
取付けされない場合はそのまま「組立て方法 5」へお進みください。

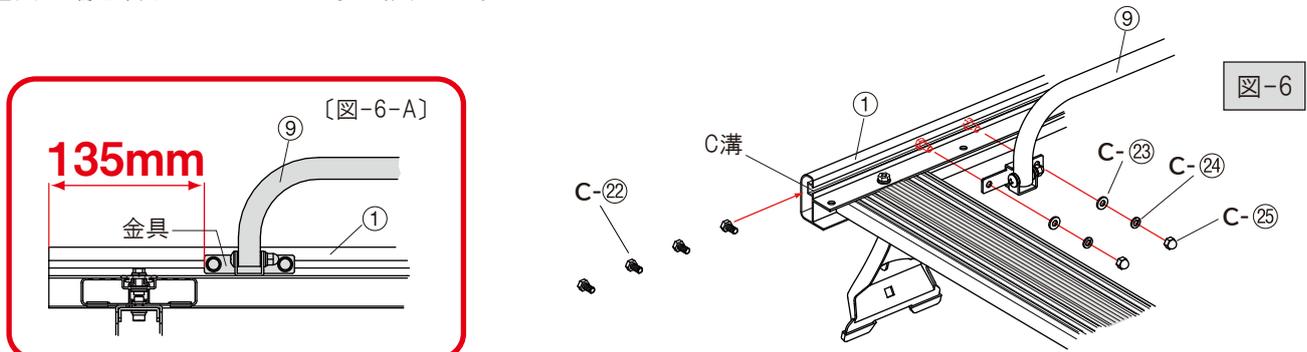
5. 【後用キャリア枠】を組立てます。

「4」同様に「2.3」で組立てた、③デッキ脚フレームセットを①サイドフレーム(品番ラベル付)の「後」端から②番目と⑥の丸穴に差し込み、その他の丸穴には④荷受けラバーフレームを差し込み、⑦六角ボルトセットM6にて組付けます。※①サイドフレーム(品番ラベル・コーションラベル付き)は運転席側後方に使用します。



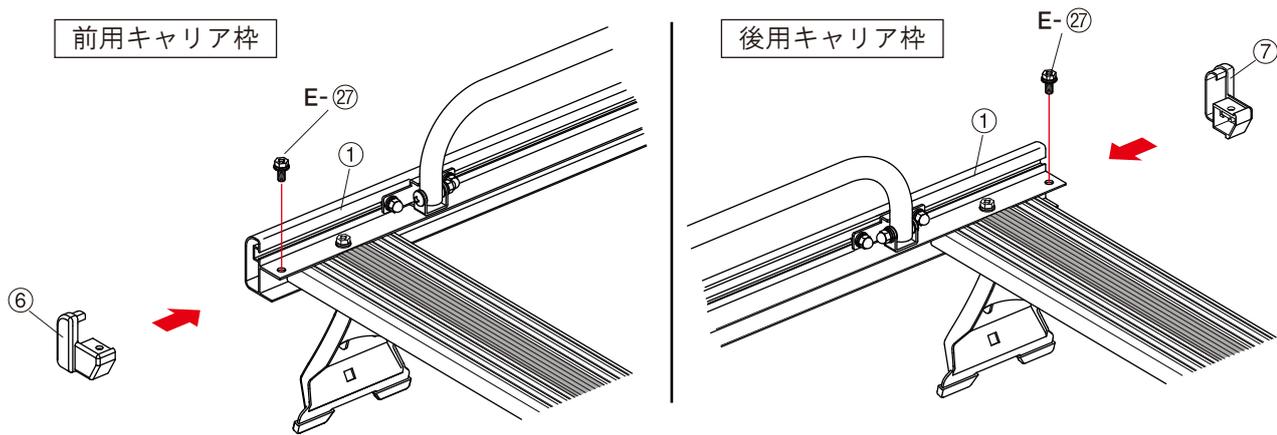
6. 【⑨サイド可倒パイプセット】を①サイドフレームに4ヶ所組付けます。

①サイドフレーム上部のC溝に②六角ボルトM6を前方及び後方に片側4ヶずつ入れ、ボルトの先端を⑨サイド可倒パイプセットの金具の丸穴に通し、③平座金M6、④バネ座金M6、⑤袋ナットM6にて固定します。この時、⑨サイド可倒パイプセットの位置は①サイドフレームの端から「135mm」の所にくるように金具の端を合わせてください。〔図-6-A〕



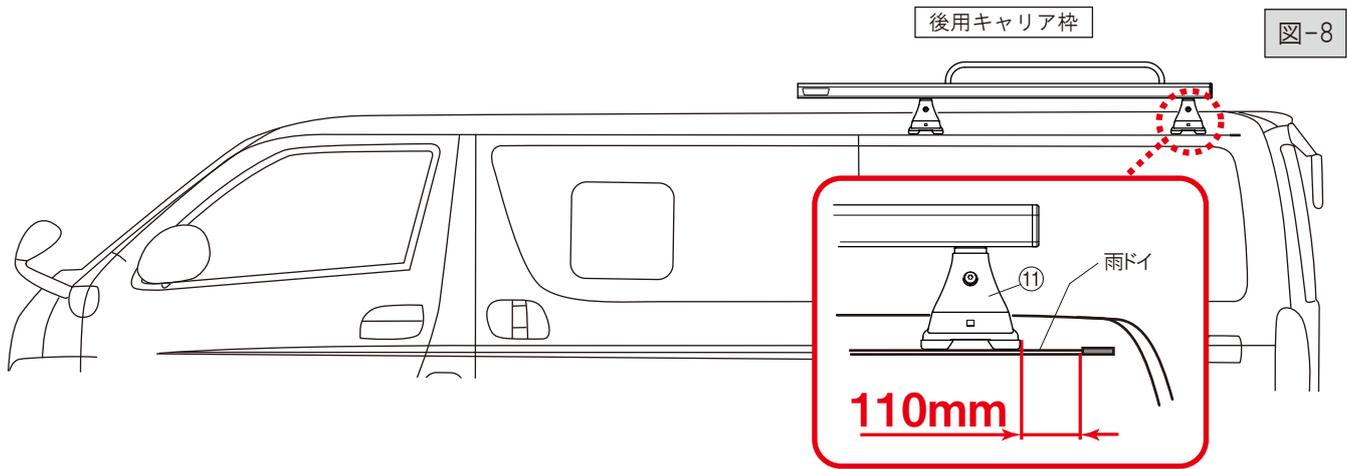
組立て方法③

7. 【前・後用キャリア枠】の①サイドフレームの先端及び後端に【⑥⑦先端キャップR/L】を差し込み、⑳六角ボルトセットM6にて固定します。(前後各2ヶ所)〔図-7〕

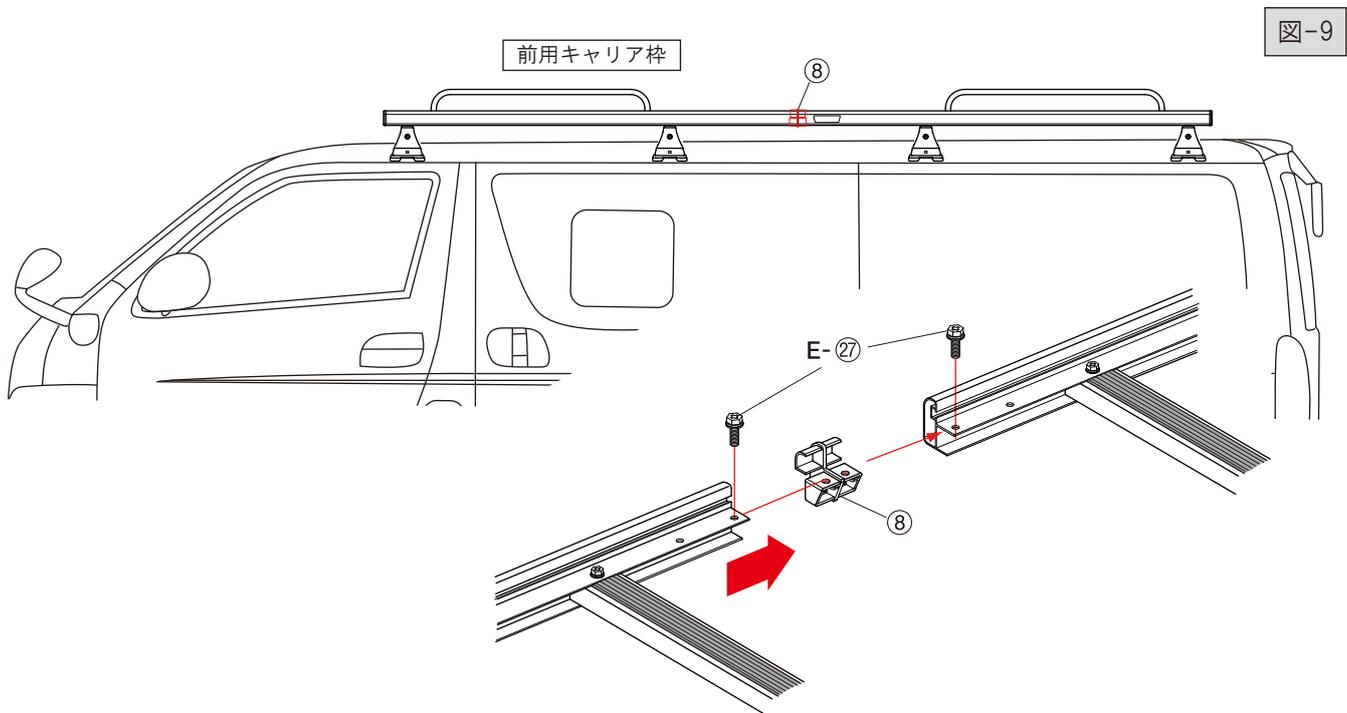


取付け方法①

1. 初めに「組立て方法②③」で組立てた【後用キャリア枠】を車両後方の雨ドイに載せ、雨ドイの後端より前方へ「110mm」の所に⑪インナークランプの端がくるように後の位置の調整を行います。〔図-8〕

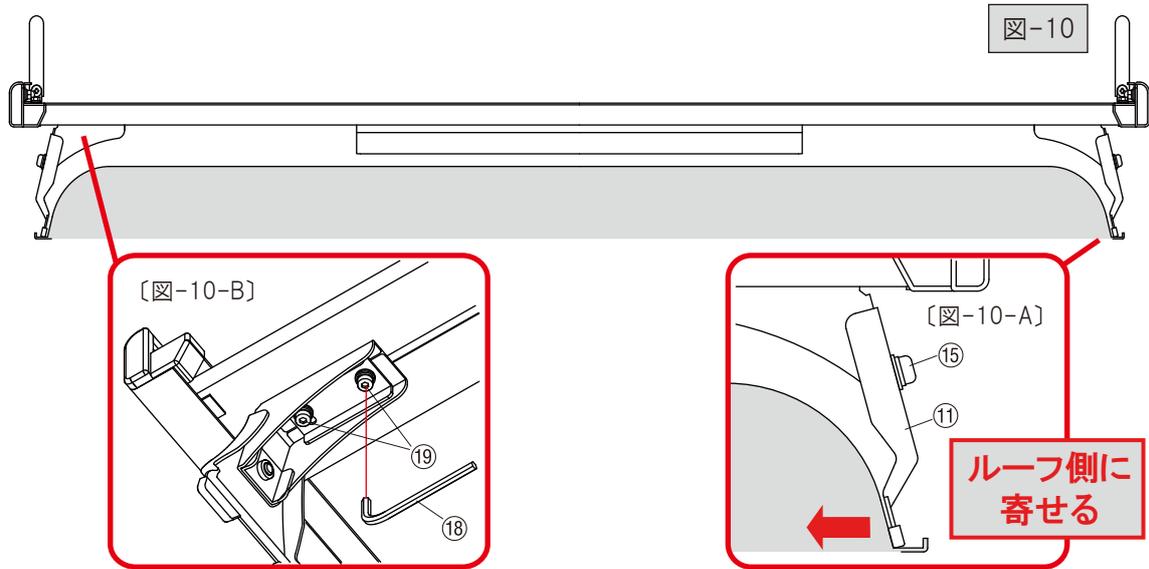


2. 次に【後用キャリア枠】の位置を維持した状態で【前用キャリア枠】を車両前方から雨ドイに載せ、⑧中間ジョイントで【後用キャリア枠】と連結させて、㉑六角ボルトセットM6で固定します。〔図-9〕



取付け方法②

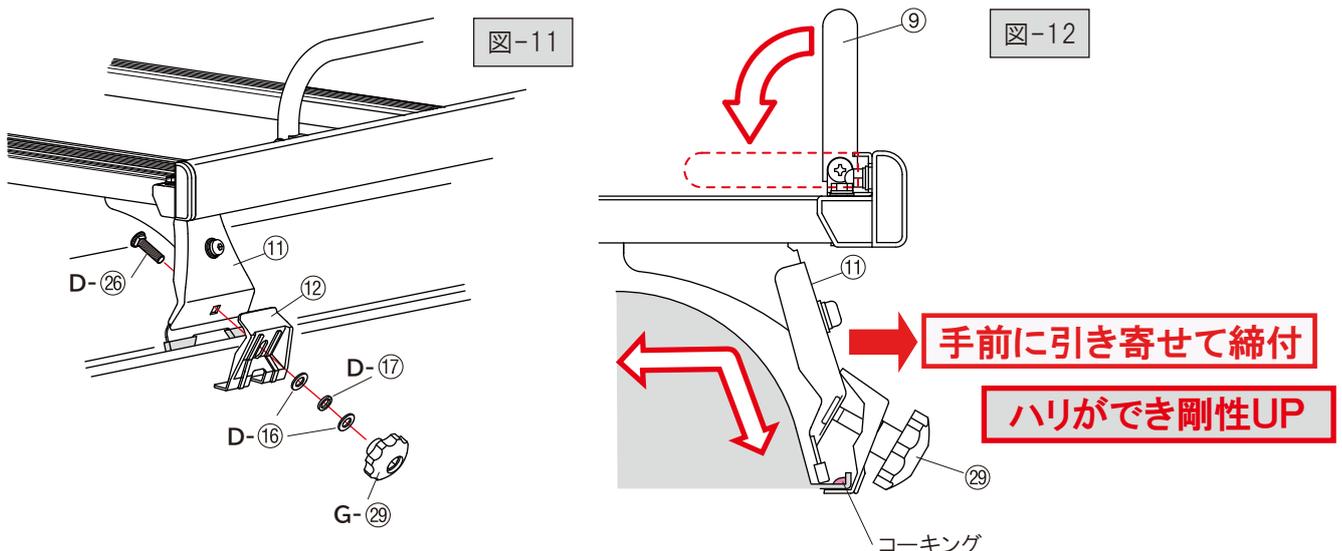
3. ⑪インナーランプの下端が雨ドイのルーフ側(内側)に寄せた状態になるように⑲キャップボルトセットM6を一度緩めてキャリア幅の調整を行います。〔図-10-A〕
調整後、「組立て方法①-1.2」で仮締め状態の⑮キャップボルトM8と⑱キャップボルトセットM6を⑱L型レンチで再度しっかりと締めます。〔図-10-B〕



4. ⑪インナーランプの下端がルーフ側(内側)に寄せた状態であることを再確認し、〔図-10-A〕⑪インナーランプの角穴の裏から⑳角根ボルトM8を通し、㉑アウターランプを雨ドイにかませ、㉒平座金M8、㉓バネ座金M8、㉔平座金M8、㉕締付ノブの順でしっかりと締付けます。〔図-11〕

本締めする際は、⑪インナーランプを手前に引き寄せるようながら、8か所均等に締付けを行ってください。
※手前に引き寄せながら締付けを行うことにより、脚部に「ハリ」ができキャリアの剛性が増します。〔図-12〕

△注意—雨ドイの曲げの内側にコーキングがあり、大きく手前に引き寄せる事ができない場合もありますが、可能な限り、手前に引き寄せて締付けを行ってください。



5. ・取付け終了後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は使用せず再度取付けをやり直してください。
・キャリアを取付けた初期段階では初期ユルミは必ず発生します。しばらくの期間は締付部(㉕締付ノブ)の増し締めを習慣に行ってください。(裏面「取扱い上の注意」参照)
・キャリアに無積載時には⑨サイド可倒パイプは倒した状態にしておくことをお勧めします。〔図-12〕

△注意—⑨サイド可倒パイプを立てた状態や、積載物を載せた状態では2.1メートルを超える為、キャリア破損の原因になります。

シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

- △警告 - 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △注意 - 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィンポール・ブーム・ボート・カヌー・カヤック]
- △注意 下記のを大きさを超える荷物は積載しないでください。又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品番	積載物の制限(単位=mm)		
	長さ	幅	高さ
SA-B10	4500	1500	600



取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、**思わぬ脱落事故を起こします。**
- △警告 初期ユルミが発生しますので、**初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。**
- △警告 キャリアの装着時は特に**法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。**
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に**集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと**運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。**
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→強い衝撃[集中的荷重]がかかることにより**キャリアの破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→バックドアの**ガラス面が当たり破損の原因になります。**
- △注意 キャリアの装着及び荷物を積載して走行する場合は車高が高くなる為、運転特性が変化します。運転は十分ご注意ください。
又、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合にも十分ご注意ください。
- △注意 サイド可倒パイプを立てた状態や、積載物を載せた状態で、2.1メートルの立体駐車場又は高架等は通過しないでください。
→サイド可倒パイプを立てた状態や、積載物を載せた状態では**2.1メートルを超える為、キャリア破損の原因になります。**

事故が起きたときは

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店または弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。

- (1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
- (2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
- (3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社

〒463-0025 名古屋市守山区元郷2-107 TEL(052)778-7876 FAX(052)778-7718

HP <https://www.rocky.ne.jp>

E-mail rocky@rocky.ne.jp